



言葉の持つ力 —ふわふわ言葉(つなぐ言葉)とちくちく言葉(断ち切る言葉)—

人が話す言葉は、使い方によって聴く人を幸せな気持ちにしたり、悲しませたりします。ほめられる言葉をかけられると嬉しい気持ちになるし、悪口を言われると悲しい気持ちになります。言葉は人の心を動かす力を持っています。

ここで一つ詩を紹介します。北原白秋の「ひとつのことば」という詩です。

ひとつのことばで けんかして /ひとつのことばで なかなかおり /ひとつのことばで 頭が下がり /
ひとつのことばで 心が痛む /ひとつのことばで 楽しく笑い /ひとつのことばで 泣かされる /
ひとつのことばは それぞれに /ひとつの心をもっている /きれいなことばは きれいな心 /
やさしいことばは やさしい心 /ひとつのことばを 大切に /ひとつのことばを 美しく

一つ言葉には一つの心があります。日本では昔から言葉には魂が宿り、言葉に出したことは実現されていくと信じられていました。よい言葉を使うと良いことが起こり、悪い言葉を使うと悪いことが起きると信じられていました。これを言葉に対しその持つ力に畏怖の念をこめて言霊(ことだま)信仰と言われていました。

今、本校では、言葉の持つ力について、取り組みを進めています。「ありがとう、よかったね、気をつけてね、じょうずだね、すごいね、がんばれ、大丈夫?ごめんなさい」など温かくなる言葉を「ふわふわことば(つなぐ言葉)」、反面、「ばか、あほ、あっちへいけ」などと、相手を傷つけたりばかにしたりする言葉を「ちくちく言葉(断ち切る言葉)」として伝えています。子どもたちには、「言葉は人に投げかけているようで実際には一番自分が聞いている。」「たくさんの「ふわふわ言葉(つなぐ言葉)」を使うことで、自分の心がどんどん温かくなり成長につながることを学習させています。ご家庭でも、「ふわふわ言葉(つなぐ言葉)」「ちくちく言葉(断ち切る言葉)」について話しあっていただければと願っています。

楽しかった、おもちつき大会

1月12日葛城校区に春を告げるおもちつき大会を約300名の方々に参加していただきにぎやかに開催することができました。

前日から、長生会の方々が臼や釜の搬入、PTAの方々には道具洗いなどをしていただきました。また5年生の子どもたちは、今年度「かつらぎ農園」で自分たちで植え、収穫したもち米の洗米を、手を真っ赤にしながらかけていました。



当日、さあいよいよ始まりです。福祉委員会のボランティアの方々は豚汁の準備、長生会やPTAの方々は蒸す・つく・丸める場所にスタンバイ、子どもたちは入場するなり満面の笑顔で、ワーワーと歓声を上げながら差し出された杵を振り上げながらもちをついたり、小さな手を粉で真っ白にしながらかきたてのもちを丸めていました。お椀いっぱいに入れてもらった熱々の豚汁と黄粉もちを口にほおばり、大満足でした。

最後になりましたが、地域・保護者の皆様、お忙しい中ご協力いただきありがとうございます。皆さんの姿の一つひとつが子どもたちの心に刻み込まれたのではないかと思います。

やさしい ことば
やさしい えがお

3学期の葛城小学校のスローガンです

大なわの練習

三中校区では小中学校間で情報を交換し、「共に認め、つながり、高めあう集団づくり」をめざし、連携を推進しています。

その一つの取り組みとして、今月大なわ大会を予定しています。子どもたちは、本校の代表権を得るため、休憩時間を利用して一生懸命練習を続けています。回し手と跳び手の心をつなぐため、大きな声を掛けあっています。苦手な友達にはタイミングを一緒に取ってあげています。

大なわを通して、達成感や連帯感を感じ取り、また風邪にも負けない体力をつけてくれたらと願っています。

いざという時のために

—地震避難訓練—

17日、阪神淡路大震災を子どもたちに伝える意味からも、地震の避難訓練を実施しました。子どもたちは、机の下で身を守り、そののち運動場に静かに速く避難し点呼することができました。また、身を守るときには、「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」所に身を寄せることが大事だと話をしました。

—集団下校訓練—

地震や台風などの自然災害や不審者出没などの事件発生時に安全に下校できるように23日に集団下校訓練を実施しました。

方面ごとに集合し、人数確認したあと高学年が低学年を見守りながらグループになって下校しました。

見守り隊お礼の会を開きます

子どもたちの登下校時に、街角に立って「おはよう」と声かけをし、安全を見守っていただいている見守り隊の皆さん毎日毎日ありがとうございます。

2月26日(火)朝8時30分から児童集会時に「ありがとう集会」を開催したいと考えています。

後日、ご案内を差し上げますのでたくさんのご参加お待ちしております。